●第34回「朔太郎忌」

毎年五月、朔太郎の命日である十一日前後に行われているこの行事は、本年は十四日、前橋文学館で開催。講演や詩の朗読に加えてコーラスも披露され、朔太郎をしのびました。

●「萩原葉子を語る」集い

朔太郎の長女で昨年亡くなった萩原葉子さんを追悼する集いが、7月9日に文学館で開かれました。葉子さんの長男で映像作家の朔美さんが講演。作家であった母の思い出を語りました。

●生家跡に碑を整備

千代田町二丁目にあった朔太郎の生家跡地に碑を整備。五月十四日に除幕式を行いました。前の道も「朔太郎通り」と改称し、本市の新たな名所に。

写真で振り返る

朔太郎生誕

120周年記念イベント

今年は萩原朔太郎の生誕120周年に当たり、さまざまな記念イベントが開催されました。講演会や賞の贈呈式のほかコーラスやマンドリンコンクール・演奏会など多彩に。ここではその中から７つの行事を取り上げ、写真で紹介します。

●萩原朔太郎賞贈呈式

今年の萩原朔太郎賞に選ばれた松本圭二さんに対し、十月二十八日に贈呈式が開催されました。朔太郎ブロンズ像を手に満面の笑顔。「これからも命を込めた詩作を続けたい」と語っていました。

●荒川洋治講演会

昨年、萩原朔太郎賞を受賞した荒川洋治さんの講演会が、八月二十六日、前橋文学館で行われました。「詩と感想」と題し熱い語り口。詰め掛けたファンも大満足の様子でした。

●マンドリンフェスタ2006

10月28日・29日の２日間、前橋マンドリンフェスタ2006が盛大に開催。市民文化会館での演奏会、コンクールのほか、中心市街地７カ所でミニコンサートも催され、買い物客らが足を止め、哀愁を帯びた独特の音色を楽しんでいました。

●前橋文学館賞贈呈式

詩と映像の２部門で公募した「前橋文学館賞」。11月５日、同館で入賞者へ賞の贈呈式が行われました。詩の朗読、映像の上映によって入賞作品が披露されると、観衆から大きな拍手が送られました。